

## 建設水道委員会

市の土木部及び水道局の所管に属する事項に対応する委員会です。

◎竹内靖人 ○野村昌平  
岡田康弘、川端恵美子、近藤吉一郎  
田口慎一郎、村田隆男、吉田耕造

十二月定例会において、建設水道委員会に付託された議案五件は、慎重審査の結果、全員一致で可決とし、継続審査中の請願一件は継続審査と決した。

議案第六十号は、県営事業の事業費の精査に伴う予算措置と各事業の事業内容変更に伴う予算措置等である。

議案第六十二号は、下水道事業

検討審議会の委員報酬等の経費と、施設建設の事業費確定に伴う減額であり、下水道事業は住民生活に影響が大きいので、慎重に対応し、地元に十分説明することを要望した。

議案第六十九号は、衆楽公園に弓道場が建設されスポーツ課に移管する関係条文を整理するもの。

議案第七十号は、下水道事業検討審議会の設置に伴う条例整備である。

議案第七十七号は、久米地域の国土調査に伴うもので、本年度で完了予定である。

請願第十三号では、請願の主旨を十分理解し慎重に審議するよう意見が出され、今後、下水道事業検討審議会の結果を含めて調査研究の必要があると判断し、継続審査と決した。

また、グリーンヒルズ津山の進捗状況について、災害時の応急給水への協力に関する協定の締結状況について、浄水場運転管理等業務委託・収納等業務委託の委託業者選定について報告があった。

### 視察日程

平成二十二年十月十二日(火)～

十四日(木)

### 場所と目的

北海道石狩市

●水道事業の第三者委託について

北海道千歳市

●ちとせ都市景観ガイドプランについて



石狩市は、水道事業の浄水・配水業務を第三者委託しており、委託までの経過と委託後の状況と今後の課題について視察をした。

平成十七年から水道事業運営委員会を設置して検討を重ね、平成二十年度から委託を始めている。

市民からは、苦情なども一切ない。

また、水道事業の将来を見すえ、施設更新などの課題へも対策に早々に着手している。石狩市の安定した水供給を実際に目にして、第三者委託への様々な課題解決に大いに参考になった。

千歳市では、都市景観ガイドプランの作成と、市民意識の向上を図る取組について視察した。道路や街路樹のような公的空間だけでなく、沿道から見える住宅の屋根や塀などの半公共的空間までも対象としている。ジュニア景観士講座など様々な講座を開設している。

美しい街並みを形成するには、市民・事業者・行政が各々の立場から積極的に景観づくりに参加をし、景観形成に対する意識の統一に努めていかなければならないと認識を新たにしました。